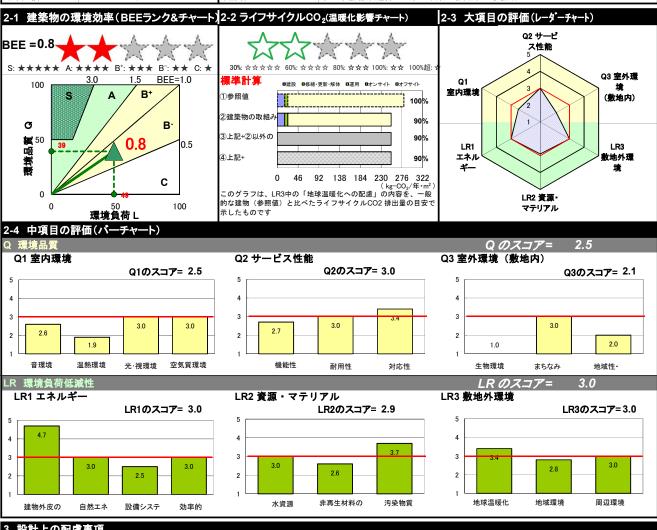
## 

CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD NC 2016(v4.01)

4.4. 建物恒亚				4.2 片相
1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	海浜幕張駅新改札口整備	階数	地上1F	
建設地	千葉県千葉市美浜区ひび野2丁目1	構造	S造	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	200 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	物販店,飲食店,	評価の段階	実施設計段階評価	外観パース等
竣工年	2025年3月 竣工	評価の実施日	2022年12月15日	図を貼り付けるときは
敷地面積	4,936 m <sup>2</sup>	作成者	雫 良一	シートの保護を解除してください
建築面積	2,954 m <sup>2</sup>	確認日	2022年12月27日	
延床面積	2,698 m <sup>2</sup>	確認者	東日本旅客鉄道株式会社 千	葉一級建築士事務所



葉線沿線のくらしづくり」を軸に「+ht	或とともに共創する駅づくり」をコンセプトに、魅力・鮮度を発信し	その他
開発の賑わい、活性化のトリガーとなる		
室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
☆☆の建築材料を採用。	建物の階高,空間の形状,自由さを考慮しゆとりある空 している。	間と 植栽による良好な景観形成している。
エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
- 17/V=1	軽量鉄骨下地乾式構造のため容易に分別可能。	隣棟間隔を工夫する。
率な空調設備を採用。		

- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率) ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される